

平成30年度 技術・家庭科(家庭分野) 年間指導計画 第二学年

相当 高永友起子

学年	月	単元名	時数	学習内容	評価の観点と評価標準			
					評価資料・評価方法等	評価の指標		
1 4 5	9	B健康と食生活	4	・食習慣と健康について考える。 ・自分の食生活を振り返り、課題を見出す ・自分の食生活に心配いもどき、健康によい い食習慣について考え、日常生活で実 習しようとしている。 ・様々な食品を安全衛生的側面によるうの うの特徴を理解する。 ・中学生に必要な栄養素を学ぶ。 ・食品分別回収量と元々、就立を考える ことができる。 ・就立までの段階と手順を確認する。	・自分の食生活に心配いもどき、健康によい い食習慣について考え、日常生活で実 習しようとしている。 ・中学生の日の献立について、料理 や食品の組み合わせを考え、工夫して いる。	・自分の食生活を振り返し、課題を見出 す。よい食生活について考え工夫し て、より良い食生活について考え工夫し て、工夫しようとしている。 ・中学生の日の献立について、料理 や食品の組み合わせを考え、工夫して いる。	・食生活や安全衛生の理解と操作を理 解している。 ・中学生の日の献立について、料理 や食品の組み合わせを考え、工夫して いる。	
					評価資料・評価方法等	評価資料・評価方法等	評価資料・評価方法等	
1 5 6	6	B食品の選択と保存	4	・本邦食品の意味を知り、何があること かを理解する。 ・生鮮食品の選択を考える。 ・加工食品の選択の考え方を学ぶ。 ・表示された食品の選択性方を知る。	・本邦食品について何があることかを理 解する。 ・生鮮食品の選択を考える。 ・加工食品の選択の考え方を学ぶ。 ・表示された食品の選択性方を知る。	・本邦食品について何があることかを理 解する。 ・生鮮食品の選択を考える。 ・加工食品の選択性方を知る。	・本邦食品について何があることかを理 解する。選択することができる必要な情報 を収集・整理する操作を理解し、自分に合 わせて選択していく。 ・表示された食品の選択性方を知る。	
					評価資料・評価方法等	評価資料・評価方法等	評価資料・評価方法等	
1 7 9	2	B読得をしよう	4	・野菜の読み方を覚える。 ・野菜の読み方を理解する。 ・野の加熱による変化を調べる。 ・野の調理の仕方を学ぶ。 ・野の理屈の性質を求める。 ・西脇の学習内容を活用して、1食分の 飯を立てる。	・野菜の読み方を覚える。 ・野菜の読み方を理解する。 ・野の加熱による変化を調べる。 ・野の調理の仕方を学ぶ。 ・野の理屈の性質を求める。 ・西脇の学習内容を活用して、1食分の 飯を立てる。	・野菜の読み方を理解する。 ・野の加熱による変化を調べる。 ・野の調理の仕方を学ぶ。	・食生活と衛生に留意し、食品や調理用具 の安全と衛生に留意する。 ・野の理屈の性質を理解する。	
					評価資料・評価方法等	評価資料・評価方法等	評価資料・評価方法等	
2 10	10	B地域の食文化	2	・地域の食材と郷土料理について調べ ・地域の食文化について調べる。 ・日本の食文化や郷土料理を理解する。 ・日本の食文化事情を知り、世界や理 由地の食文化を利用することの意義を考 慮する。 ・日本の食文化事情を知り、これからの中 国の食生活の課題を考える。	・地域の食材と郷土料理について調べ ・地域の食文化について調べる。 ・日本の食文化や郷土料理を理解する。 ・日本の食文化事情を知り、世界や理 由地の食文化を利用することの意義を考 慮する。	・日本の食文化や郷土料理を理解する。 ・日本の食文化事情を知り、世界や理 由地の食文化を利用することの意義を考 慮する。	・地域の食材を利用することの意義を理 解している。	
					評価資料・評価方法等	評価資料・評価方法等	評価資料・評価方法等	
2 11	11	D題材名 市で売った物の製作	5	・生活と生活の歩みを振り返り、古 生の歩みを豊かにするためのもの の制作に心をもつて、計画立て、制作 作業を行う手順に従い、意図的に 製作をする。	・生活と生活の歩みを振り返り、古 生の歩みを豊かにするためにもの の制作に心をもつて、計画立て、制作 作業を行う手順に従い、意図的に 製作をする。	・生活と生活の歩みを豊かにするために の制作に心をもつて、計画立て、制作 作業を行う手順に従い、意図的に 製作をする。	・安否で効率よく作品の製作をすること ができる。 ・目的に応じた使いがわがある。 ・制作手順を理解している。	
					評価資料・評価方法等	評価資料・評価方法等	評価資料・評価方法等	
2 11 12	11 12	A題材名 子どもの成長と地域	2	・子どもの成長と地域の施設や人々の かかわりについて理解する。	・子どもの成長と地域の施設や人々の かかわりについて理解する。	・地域の中での部分の役割について考 え、関係を説明することができます。	・開拓子の子供たちが成長を支えるための施 境の役割や人々のかかわりについて理解す る。 ・児童・青少年の育成支援の必要について理解 している。	
					評価資料・評価方法等	評価資料・評価方法等	評価資料・評価方法等	
2 11 12		A幼児とのふれあい	3	・幼児との触れ合いに心をもつて、幼児 の発達と生活について、自分の課題を 見つけることができる。	・幼児とのふれあい(体験)に意欲をもつて て接続もらしている。	・幼児の生活について課題を設定する ことができる。 ・幼児の発達と生活について、自分の課題 を見つけることができる。	・幼児の発達や状況に応じて、接し方や おもてなし方などを見直すことができる。 ・幼児の発達と生活について、自分の課題 を見つけることができる。	
					評価資料・評価方法等	評価資料・評価方法等	評価資料・評価方法等	
2 12 1	12	D家庭生活と消費	2	・商品には物質とサービスがあることが あることを理解する。 ・自分の消費行動を振り返る。 ・消費の楽しみを知る。	・商品には物質とサービスがあることが あることを理解する。 ・自分の消費行動を振り返る。 ・消費の楽しみを知る。	・自分の消費行動を振り返る。 ・消費の楽しみを知る。	・消費生活がどのように切り立っている かわかる。	
					評価資料・評価方法等	評価資料・評価方法等	評価資料・評価方法等	
3 1	1	D商品の選択と購入	3	・商品の購入の際に、販売の必要性に ては、商品の特徴と利点を理解する。 ・商品の購入にあたっては、販売の必要性 について理解する。 ・販売の、支架・支店の販売場所・特徴 ・商品を購入するには費用対効果があり たり、種類と仕様があることを理解す る。 ・商品を購入したときの注意点や解決方 法を知る。	・商品の購入の際に、販売の必要性に ては、商品の特徴と利点を理解する。 ・商品の購入にあたっては、販売の必要性 について理解する。	・収集・整理した情報を活用して物貿 サービスの選択、購入及び活用につ いて必要な情報を収集・整理するこ とができる。	・物貿・サービスの選択、購入及び活用 に関する知識と身に付けている。 ・収集・整理した情報を活用して物貿 サービスの選択、購入及び活用につ いて必要な情報を収集・整理するこ とができる。	
					評価資料・評価方法等	評価資料・評価方法等	評価資料・評価方法等	
3 1 2	1 2	Dよりよい消費生活のために	3	・消費者に関する法律と権利について ては、消費者の権利を理解する。 ・消費者の権利を理解する。 ・消費者の権利を理解する。	・消費者に関する法律と権利について ては、消費者の権利を理解する。 ・消費者の権利を理解する。	・消費者の権利を理解する。 ・消費者の権利を理解する。	・消費者が支える法律・制度・機関がわ らかである。 ・消費者の権利と責任を理解している。	
					評価資料・評価方法等	評価資料・評価方法等	評価資料・評価方法等	
3 3	3	A環境に配慮した消費生活	3	・衣食住から環境について振り返る。 ・衣食住から環境について振り返る。 ・衣食住から環境について振り返る。	・衣食住から環境について振り返る。 ・衣食住から環境について振り返る。 ・衣食住から環境について振り返る。	・自分や家族の消費生活が環境に与え る影響について関心をもつていて。 ・自分や家族の消費生活が環境に与え る影響について関心をもつていて。	・自分や家族の消費生活が環境に与え る影響について関心をもつていて。 ・自分や家族の消費生活が環境に与え る影響について関心をもつていて。	
					評価資料・評価方法等	評価資料・評価方法等	評価資料・評価方法等	